株式会社エム・システム技研

取扱説明書	マルチループ用フィールドネット形変換器 ***25•UNIT*** シリーズ
	富士電機製シーケンサ用 **通信ユニット** **25CF**

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

概　要

主な機能と特長

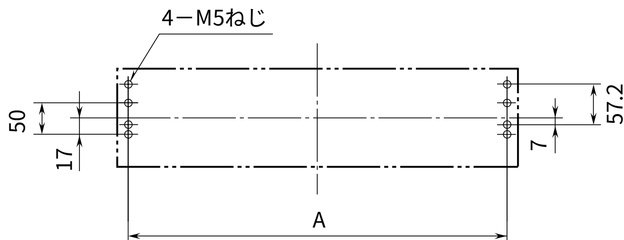
●25CF は、リモートI／Oユニット25•UNITを取付ける、富士電機（株）製シーケンサTリンク、Tリンクミニインタフェースを内蔵した通信ユニットです。
●取付台数は4台から16台まで各種用意されています。
●供給電源は一括供給です。

設　置

設置には次のような場所をお選び下さい。
●屋内で、周囲温度が-5～+55℃の場所
●湿度が30～90 %RHで、結露しない場所
●雨や水のかからない場所
●腐食性ガス、粉塵や振動のない場所
取付は下図の要領で行って下さい。

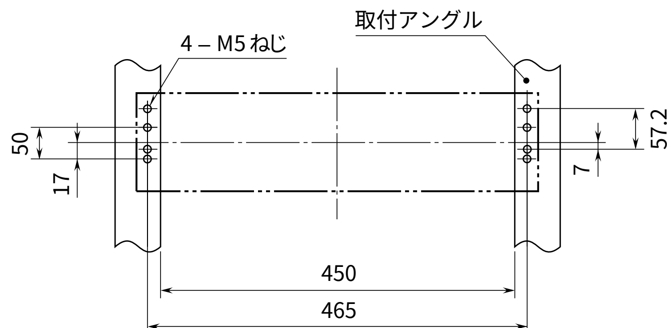
取付寸法図（単位：mm）

■壁取付の場合



A：　4台取付用　265
　　 8台取付用　365
　　12台取付用　465
　　16台取付用　565

■ラック取付の場合（25CF－□12のみ）

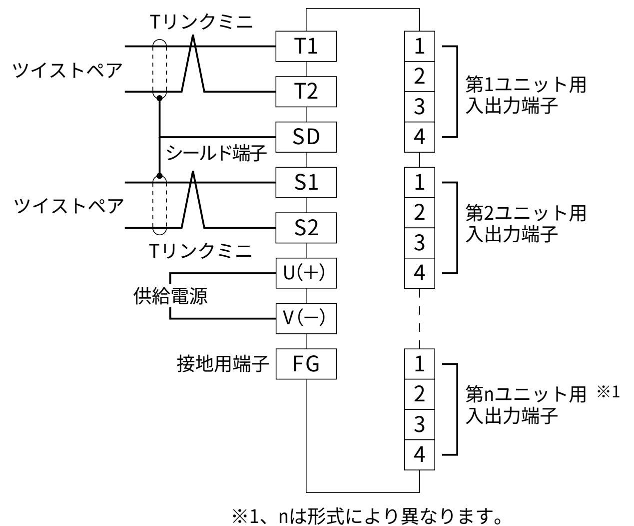


（注）ラックの下側に適当な配線スペースをおとり下さい。

接　続

各端子の接続は下図の要領で行って下さい。

端子接続図



※1、nは形式により異なります。

設　定

①リンク局番の設定
リンク局番はロータリディップSWにより00から99までの10進で設定します。上側が1の位、下側が10の位に対応しますのでご注意願います。
②リンク局番と入出力スロットの関係
スロット番号（またはch番号）は通信ユニットの隣から1、2・・・となります。
③リンク接続端子
Tリンク仕様とTリンクミニ仕様とでは端子台へのケーブル接続が異なります。端子接続図を参照下さい。

LEDについて

COM ：**対シーケンサ通信　正常時点灯、異常時点滅**
I／O ：**入出力部　正常時点灯、異常時点滅**
PWR ：**供給電源ON時点灯**
RUN ：**CPU正常時点灯**

点　検

①端子接続図に従って結線がされていますか。
②電源電圧は正常ですか。
　電源端子①－②間をテスタの電圧レンジで設定して下さい。
③入力信号は正常ですか。
　入出力ユニットの仕様通りの電圧が現れているか測定して下さい。
④通信状態は正常ですか。
　局番設定用ロータリディップSWの設定、および使用スロットの位置を確認して下さい。
　PWR、RUN LEDが点灯し、COM、I／O LEDが点灯していることを確認して下さい。
⑤終端局の場合、付属の終端抵抗を接続して下さい。

雷対策

　雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器＜エム・レスタシリーズ＞をご用意致しております。併せてご利用下さい。

保　証

　本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。